

JAFRA NEWS

公益社団法人 日本鉄道広告協会 会報

Japan Association for Rail Advertising

6月号
Vol.24
2014年6月1日発行

発行所：公益社団法人 日本鉄道広告協会

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1丁目5番5号 JR恵比寿ビル10階

TEL：03-5791-1808 FAX：03-3443-1616 メールアドレス：information@j-jafra.jp

URL：http://j-jafra.jp/

2014年4月10日都内初出店となるIKEA立川がオープンしました。

船橋、港北、新三郷に続く関東4店目の出店です。

今回はIKEA立川オープンキャンペーンの一環として多摩都市モノレールで実施されたIKEA立川PARTY TRAINについてご紹介します。



4月10日にオープンした IKEA 立川と PARTY TRAIN

キャンペーン全体のコンセプトは「さあ、家が楽しくなるぞ。」

皆で一緒にIKEA立川のオープンを祝おう！というイケアからの提案とともに、IKEA立川PARTY TRAIN

「IKEA立川 PARTY TRAIN」

イケアというと郊外にあり、車で来店するイメージをお持ちの方も多いと思いますが、IKEA立川はJR立川駅から徒歩12分、多摩都市モノレール高松駅から徒歩7分という好立地にあり、公共交通機関で気軽に来店できるのが特徴のひとつです。



中吊りでは電車で店舗に行くメリットを訴求

話題になる
OOHメディアとは

話題を伴うOOHメディアには、ユーザーに「みんなに伝えたい」と思わせるインパクトや体験が必須で

Y TRAINは、「気軽に公共交通機関でアクセスできるイケアストア」を印象づけることにも貢献しました。

700RTを記録したIKEA立川PARTY TRAINに見る、
話題になるOOHメディアキャンペーン

巻頭レポート



多摩モノレール車内から見える IKEA 立川

す。今回の IKEA 立川 PARTY TRAIN は多摩都市モノレールの乗客全員にイケア体験を提供しました。

多摩都市モノレールに乗ると、立川北駅から高松駅の区間を運行中の車窓から IKEA 立川が見えます。地元の人には単なる交通手段ということ以上に「私たちの」多摩モノレールという意識があり、この立川の「ローカルアイコン」をジャックすることは立川の住民にとっては、非常に意味のあることでした。

さらに、沿線には大学が多く、ソーシャル上での Buzz が広まりやすい土壌がありました。総務省の情報

通信政策研究所による2013年7月の「青少年のインターネット利用と依存傾向に関する調査」報告書によると大学生の「Twitter 利用率は72.5%にも及びます。彼らを通して情報が発信されたことで、ソーシャルの拡散が更に促されたのかもしれない。

こうして実施された IKEA 立川 PARTY TRAIN は実施前から話題を呼び、イケアのオフィシャル Facebook ページ上での PARTY への参加募集告知は、いいね！数が3000以上、シェア数が約240という好結果を記録。コメント欄も「乗ってみたい」「IKEA 立川の



IKEA 立川 PARTY TRAIN の車内



車内ではワークショップやクイズ大会などのアクティビティが行われた

オープンが楽しみ！」といったポジティブな内容で埋めつくされました。

IKEA 立川 PARTY TRAIN は期間中、特別貸し切りパーティー列車として運行し、事前に抽選で選ばれた方々が乗車。イケア一色となった車両の中で、紙ナプキンを使用してつくるパーティー装飾のワークショップや、イケアにまつわるクイズ大会、スウェーデンの食文化の紹介などが行われ、参加者はイベントを楽しんでいました。

イベントの様子は各メディアで取り上げられ、Twitter 上でも立川にゆかりのある人気歌手が記事を RT したことで7000回以上の RT に波及するなどデジタル上でのバイラ

ルを引き起こしました。

IKEA 立川 PARTY TRAIN の成功要因は、第一にビジュアルインパクトではないでしょうか。普段利用している電車がイケアの商品で総ジャックされているという非日常空間をつくりだし、「写真に撮りたい！」と思わせたことがソーシャル上での拡散へとつながりました。

IKEA 立川 PARTY TRAIN は5月上旬で運行を終了しておりますが、まだ行かれたことのない方はぜひ公共交通機関を利用して IKEA 立川に足を運んでみて下さい。

広 場

「ドイツを旅して」

理事 水野 正幸 (JR 九州エージェンシー株式会社)

昨年11月、ドイツのクリスマスマーケットを観察する機会を得た。

EUの優等生と呼ばれ、世界一の経常黒字国であるドイツは、国民の大多数が、規律正しく、組織的な力を発揮する。多くの分野で日本と競い合う最強のライバルであり見習うべき手本である。モノづくりにおいても、BMW、メルセデスベンツ、アウディなど高級車分野では世界最強だ。

そんなドイツでは地域ごとに何百年と受け継がれてきたクリスマスの習慣があり、クリスマスとその準備期間（アドベント・クリスマスの待降節）を楽しく過ごす、一年で最も重要な歳時がある。それがクリスマスマーケットだ。

3泊5日という強行軍ながらドイツ鉄道乗り放題のジャーマンレイルパスを使い、シュトゥットガルト「世界最大のクリスマスマーケット」、ドレスデン「世界最古のクリスマスマーケット」、ニュルンベルグ「世界一有名なクリスマスマーケット」をクリスマスシーズン突入直後に巡ってきた。

このアドベントの時期、町の中心にはクリスマスの装飾、グリーニューイン（ホットワイン）やレープクーヘンの屋台が現れ、大きな都市だけでも2,500ものクリスマスマーケットが開催される。フランクフルトからドイツ鉄道ICEでシュトゥットガルトへ行く。シュトゥットガルトはドイツを代表する工業都市で、



フランクフルト駅。駅からクリスマスムード一色

ダイムラー、ボルシエ、ボツシュなど世界企業の本社が置かれている。このクリスマス市は、世界最大級と言われ、宮殿広場からマルクト広場まで可愛らしい飾りを施した200以上の露店が並ぶ。

次の日はやはりICEでドレスデンへ。かつてザクセン

王国の首都として栄えエルベ河畔の宮廷都市である。ドレスデンのクリスマス市を語る上で外せないのが甘い菓子・シュトレン。「シュトレン市」とも呼ばれる。230もの手の込んだ屋台装飾、二階建てメリーゴーランド、世界最大のクリスマスピラミッド（高さ14メートル）。クリスマス劇、子供聖歌隊。クリスマスパン屋。子供向けプログラムが充実している。

三日目は地域間急行のIREでニュルンベルグへ。

ドイツで最も有名なクリスマス市である。広場に立ち並ぶ屋台の数は合計で187軒。

伝統的なクリスマスのおもちゃや装飾品、地元産の手工芸品、そしてニュルンベルグ名物のお菓子「レープクーヘン」、名物のニュルンベルグ風ソーセージ。毎年このマーケットには世界各国から200万人を超える人々が訪れる。

2013年、日本ではブームとも言えるドイツ風クリスマスマーケットが各地で開催された。「ドイツクリスマス



ドレスデンのクリスマスマーケット

マーケット大阪2013」、「ソラマチクリスマスマーケット2013」、「クリスマスマーケット in 横浜赤レンガ倉庫2013」等。他に札幌、埼玉、名古屋など全国で開催された。

わが博多駅でも、「クリスマスマーケット in 光の街・博多」として2013年11/29・12/25まで開催された。本場ドイツさながらの「ヒュッテ」と呼ばれる木の屋台に、ヨーロッパ直輸入の職人手づくりクリスマスグッズ、シュトレンやマンデルといった伝統的なクリスマス菓子。スタイリッシュなマグカップで飲むグリーニューインや焼きソーセージ。人気のイルミネーションとあいまって博多駅の冬の風物詩となった。

実はドイツと日本や九州との縁は深い。

日本医学の貢献者であるシーボルトは雇われたのはオランダだが、ドイツ生まれのドイツ人で、長崎においてドイツ医学を日本人に伝授した。九州鉄道の建設にあたったヘルマン・ルムシュテッテルは、ドイツ鉄道のドイツ人技師であり、JR博多シティのつばめの杜広場にそのレリーフが設置され功績が称えられている。由布院の町づくりは、ドイツのバーデンヴァイラーをモデルにし、そのおもてなしの精神や保養地のあり方が、今の由布院の基礎となった。

良き伝統を重んじながらも、積極的に優れた技術や文化を学び、受容し変容・進化させ、完成させていくことこそ、日本人の優れた力であり、将来の発展の源ではないだろうか。

次回もお楽しみに。

「JAFRA環境方針」と環境への
具体的な取り組みについての
アンケート結果報告



JAFRA 環境方針ポスター

《調査の目的》

先の理事会でも報告したとおり、会員各社における「JAFRA環境方針」ポスターの掲載状況及び、環境対策への取組状況の変化を把握し、今後の環境問題への対応に活用したい。

◆ 調査対象者…JAFRA会員各社 323社

◆ 調査期間…2013年12月2日(月)～12月16日(月)

◆ 有効回答数…90サンプル(回収率 27・9%)

◆ 調査方法…郵送調査「JAFRA NEWS」郵送時にアンケート用紙

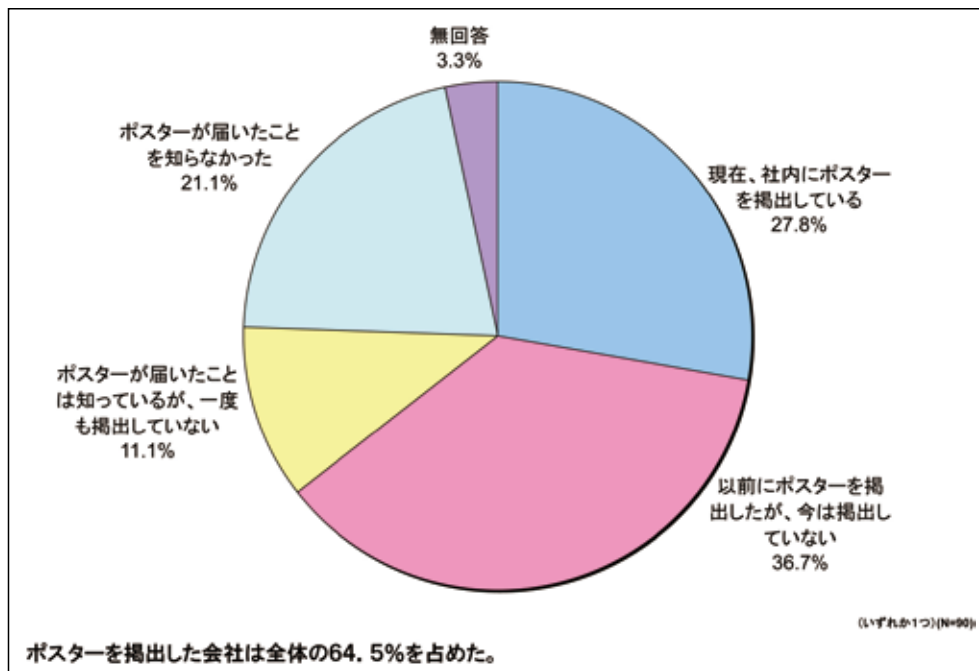
を同封。

Q1～4の結果は図の通り。

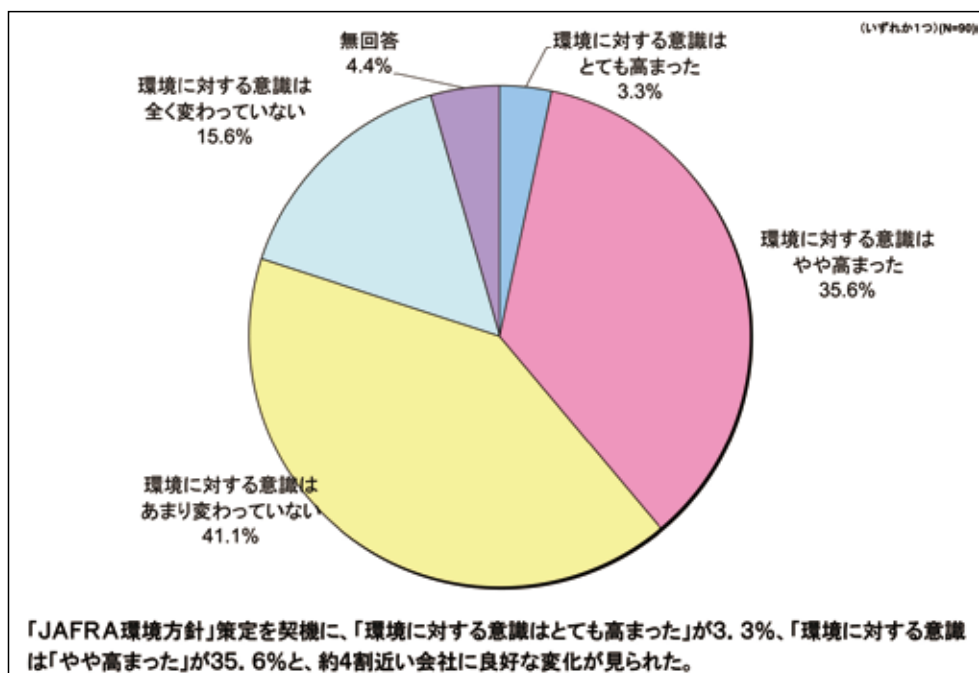
Q5. その他の意見

・ 今後とも継続していきたい。

Q1. 「JAFRA 環境方針」ポスターの掲出状況について



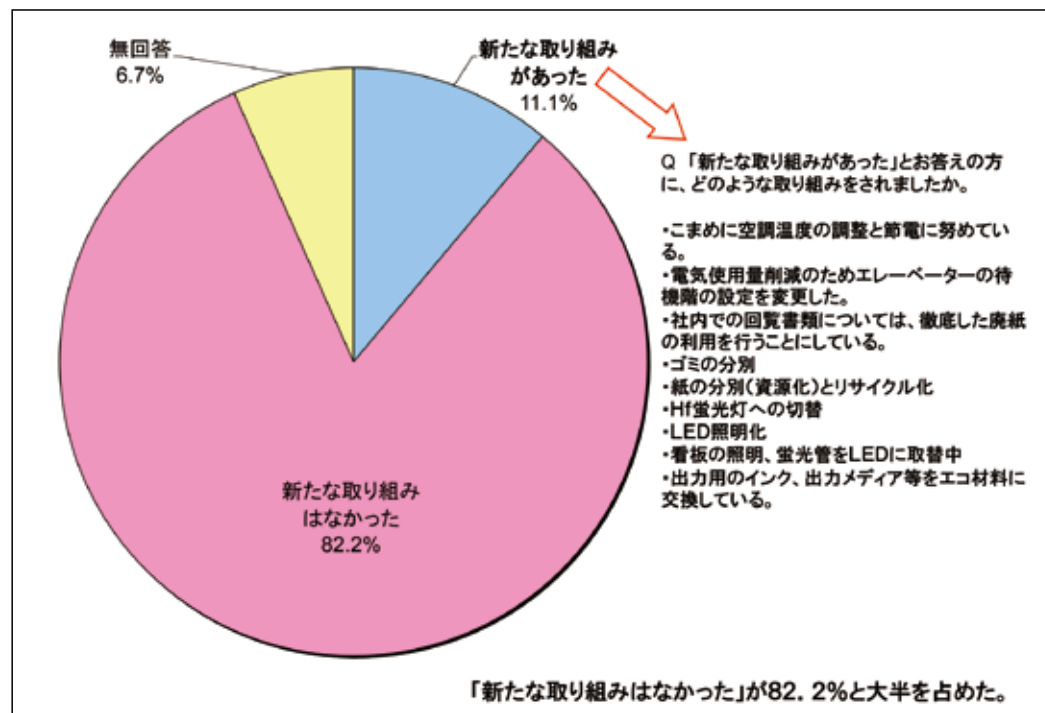
Q2. 「JAFRA 環境方針」策定を契機とした環境問題に対する意識変化について



・ 以前から環境方針を策定しており、日々、環境活動に取り組んでいる。
・ 本社だけではなく、東京の事務所にもポスターを送ってほしい。
・ 環境マネジメントシステムISO 14001を2008年に取得して

全社で環境活動に取り組んでいる。
・ エコ活動は行政・各種団体が推進しており、すでに取り組めるところは「やっている感」がある。
・ ポスターをみてないのでお答えできません。我社も独自でクルビズ、

Q3. 「JAFRA 環境方針」策定を契機とした環境問題に対する具体的な取り組みについて



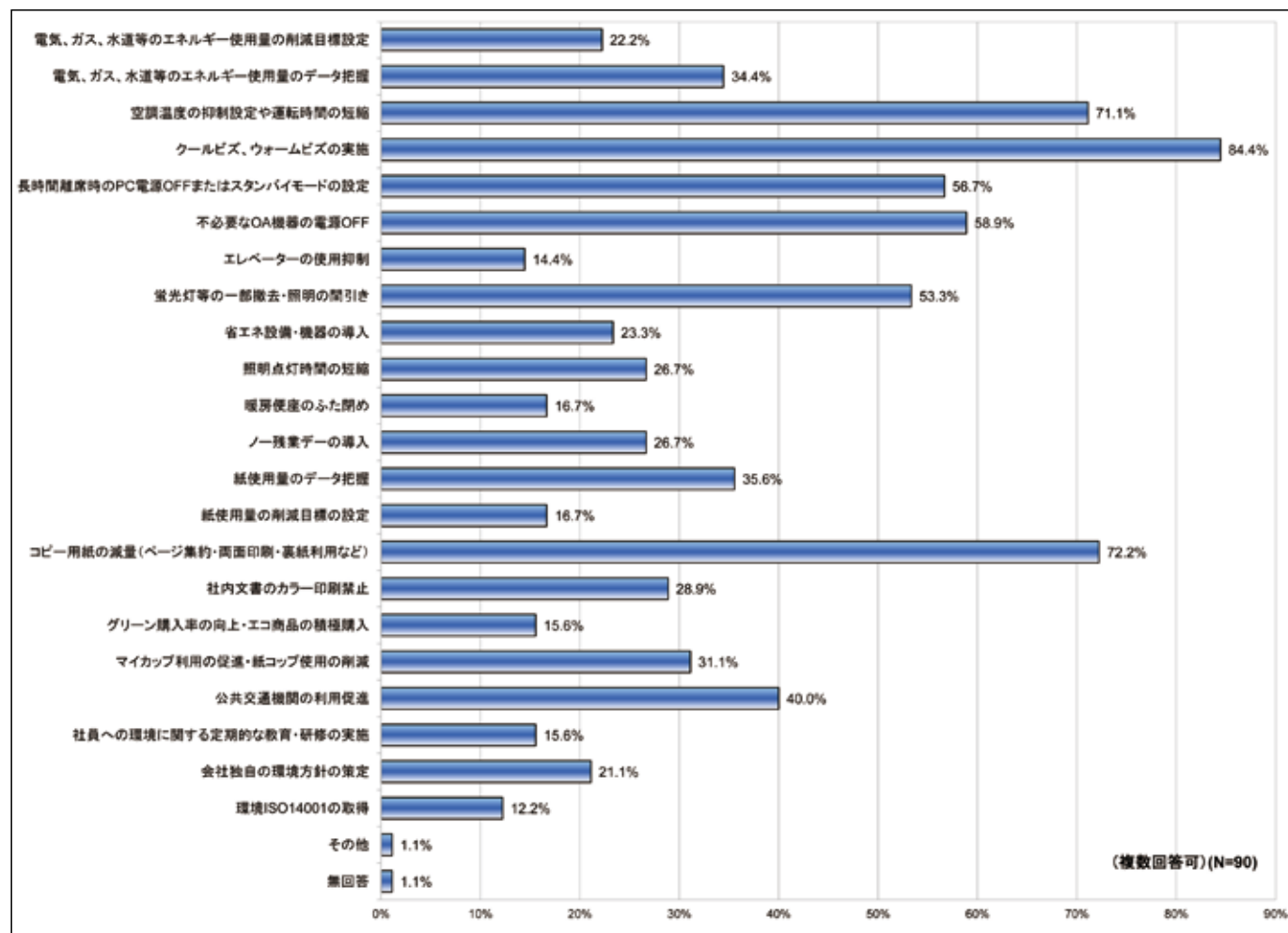
冷暖房等取り組んでいます。

- ・従前から物品を大切にし、節約に努めているので特に大きく変えた点はありません。今、原発が停止しているなか、街中でイルミネーションが復活、増えていますが、火力発電によるCO₂増が問題なのは・・・。

・社内掲出用ポスターのサイズはB3のサイズが良いと思う。

以上、皆さまのご協力ありがとうございました。

Q4. 現在、会社で取り組んでいる環境施策について



e・販促データシステム リニューアルのお知らせ

既に4月1日より使用が開始されていますが、改めて新JAFRA・ADS (AD System / アドシステム) についてご紹介します。

このシステムは、「新・駅長さんのADデータ」、「中づくりくん」に変わる新システムとして、完全WEB化、収録データの改善と会員サービスの向上を目的としたものです。2012年10月に広くその制作会社を公募し、決定後、2013年1月からシステム開発に着手をし、4月1日より提供を開始しております。開始当初はバグが散見し、皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしました。現在は滞りなくご利用いただけています。

これまではe・販促データ会員にならないければシステムを、ご利用いただけず、完全有料制でしたが、新システムでは、ある一定のところまでJAFRAの会員の方であればどなたでも閲覧することが可能です。

利用開始直前の3月26日(水)には東京会場(JR恵比寿ビル)、28日(金)には大阪会場(ジェイアール西日本コミュニケーションズ)で、シ

ステムリニューアルの説明会を開催いたしました。

首都圏では以前より多くの会員の皆さまにご利用いただいておりますので、東京会場の3回の説明会では102名の会員の皆さまにご参加いただきました。

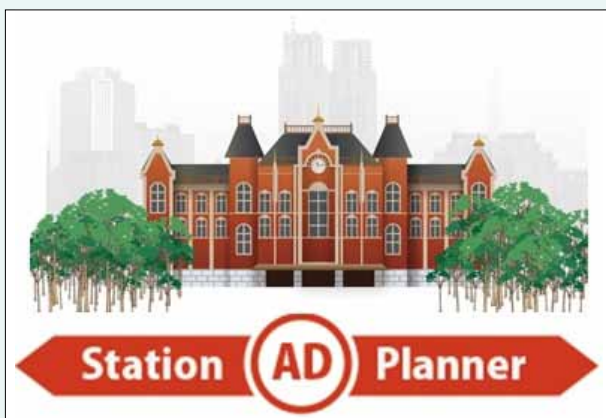
また、大阪では、システムのリニューアルで全国化されることをきっかけに、説明会に参加された会員社の方も多く、46名の方にご参加いただきました。



大阪会場での説明会

リニューアルのポイント

「新・駅長さんのADデータ」は



「Station AD Planner」(SAP) に

「中づくりくん」は



「Train AD Planner」(TAP) に

それぞれリニューアルいたしました。



・「新・駅ちようさんのADデータ」及び「中づりくん」の利用は、e・販促データ委員会会員のみに限定され

JAFRAの会員であれば
e・販促データを
ご利用いただけます。

ておりましたが、新しいシステムでは、JAFRA会員であればどなたでもご利用いただけます。
・また、e・販促会員になると、さらに多くの追加機能、乗降人員や到達人員をはじめ、駅周辺データ、路線データ、路線図もご利用いただけます。

利用範囲は、全国の媒体料金を検索できます。

JAFRA支部にあわせた、全国10地区（北海道・東北・首都圏・甲信越・中部・近畿・北陸・中国・四国・九州沖縄）+新幹線の11エリアに対応します。

・「新・駅ちようさんのADデータ」は、料金表は全国に対応していましたが、Station AD Plannerでは、駅施設データも11エリアに対応しています。
・「中づりくん」は、首都圏のみの対応でしたが、Train AD Plannerは全国に対応しています。

WEBブラウザ型ソフト（完全WEB化）となります、オフラインだけでなく、外出先からでもアクセス可能です。

・旧システムは、あらかじめソフト

がインストールされたパソコンに、データをWEBからダウンロードして利用していましたが、このリニューアルにより、WEBに接続可能な環境であればどこからでもアクセスすることができま

す。
*パソコン用ソフトのため、タブレット、スマートフォンからの閲覧は可能ですが機能に制限があります。

収録されている媒体や施設、路線のデータが充実しています。

・「Station AD Planner」には、駅施設データより駅名を検索できる逆引き機能が追加になりました。また、全国10エリアでの収録媒体が、駅バリエーションが追加され、新たにデジタルサイネージが追加されています。

首都圏では駅を中心に500m、首都圏以外では1000m範囲の施設を23のカテゴリーに分けてデータ化されていま



Train AD Planner 路線図

す。
・Train AD Plannerでは、首都圏の路線図はもとより、大阪地区及び名古屋地区の路線図を掲載いたしました。今後、福岡・札幌・仙台等へ拡充してまいります。
まだ、利用登録されていない会員の皆さまはぜひ、お試しください。今後は、講習会などを計画しておりますので、皆さまのご参加お待ちしております。



懇親会で挨拶する幅口支部長

北海道支部

支部総会を開催しました

北海道支部（幅口堅二支部長）では、去る4月24日（木）、札幌全日空ホテル桂の間において、支部会員15社より16名参加のもと、平成26年度JAFRA北海道支部総会を開催しました。平成25年度の事業報告、26年度の事業計画及び予算などについて審議が行われ、議案はすべて了承され

支部便り

ました。

また、総会終了後に開催した懇親会では、お集まりの皆さまが親睦を深められていました。

詳細は左記の通りです。

■日時

4月24日（木） 17時45分～

■会場

札幌全日空ホテル 23F桂の間

1 審議議案

（1）平成25年度事業報告及び収支決算について

（2）監査報告について

（3）平成26年度事業計画及び予算（案）について

2 報告事項

（1）副支部長の退会について

（2）地球温暖化防止キャンペーンの実施について

（3）賛助会員の入会について

北海道は、これから夏本番に向け観光にも絶好のシーズンとなります。皆様もぜひ広大な北海道にお越しください。

事務局からのお知らせ

定期総会のお知らせ

平成26年度の定期総会を開催いたします。会員社の皆さまには、開催通知をお送りしております。ご多忙中と存じますが、皆さまのご出席をお待ちいたしております。

なお、出欠のご連絡は6月13日（金）までお願いいたします。

日時 6月27日（金）

会場 ホテルメトロポリタン（池袋）

・定期総会	14時00分
・セミナー	16時00分
・懇親会	17時30分

●会員社の代表者が変更になった場合など、変更届はホームページ (<http://j-jafra.jp>) の「各種届出書類」に用意してございますので、ご記入の上、事務局宛にお送り下さい。ご協力をお願いします。

編集後記

先日、さ来年から8月11日は「山の日」と祝日になると閣議決定されましたね。お盆前で、休みがとりやすいからというのが理由のようですが、単純に休みが増えてうれしいです。幼少のころの娯楽のひとつが山遊びでしたが、目の前にそそり立つ雄大な山も、飛行機から見下ろすと、地面がすこしデコボコした部分にしか見えず、人間は小さい…と改めて思いました。皆さまは山は「登る派」ですか「眺める派」ですか？お勧めの山を教えてください。

●メールと写真、ご意見、ご感想はこちらへどうぞ。 information@j-jafra.jp



●次号Vol.25は8月1日発行予定です。お楽しみに。